

話題がいっぱい!
なかゆくい



4/25(金) 市民憲章実践者表彰

4月25日、「市民憲章実践者表彰式」が行われ、個人17人、団体4団体が表彰されました。

浦添市民憲章推進協議会では、市民憲章の普及実践を目的として「クリーンデーINうらそえ」や「市民憲章実践活動作文コンクール」、「花とみどりいっぱいにする運動」などの事業を行っています。今回これらの事業に積極的に参加し、地域貢献をしたとして表彰された又吉藤子さんは、「引き続き、地域のために頑張っていきたい」と今後の抱負を述べていました。



4/30(水) 本市の教育振興に大きな期待

4月30日、浦添市立教育研究所落成式典・祝賀会が開催されました。市教育研究所は昭和63年4月に浦添小学校内の空き教室を利用し開設し、以来本市の教育水準の向上に鋭意取り組んできました。

4月から装いを新たに「太陽の子」を育てる拠点になればと市教育関係者らは、本市の教育振興に大きな期待を寄せていました。



4/23(水) 輝くてだこ市民賞表彰式

興南高等学校ハンドボール部が平成25年度第37回全国高等学校ハンドボール選抜大会において9年ぶり5度目の全国制覇という快挙を成し遂げ、今回浦添市出身の宮里泰生君、川上勝太君、渡久地竜至君、比嘉洸希君、大城聖弥君、比嘉一磨君の6人が「輝くてだこ市民賞」を受賞しました。

興南高等学校ハンドボール部の全国制覇は、浦添市のハンドボール力を全国に大きくアピール出来ました。ハンドボール王国である浦添市で今後も活躍出来る選手の育成にも期待されます。



副市長が 決定しました

のぐち ひろゆき
野口 広行 氏 (昭和31年生)

・平成23年 浦添市企画部長 ・平成26年 浦添市総務部長

5月1日に行われた第180回浦添市議会臨時会において、野口広行氏が副市長就任に決定しました。



5/18(日) 浦添を引っ張る人材になりたい

5月18日、中央公民館で「第6回てだこ市民大学入学式」が行われました。てだこ市民大学は浦添市のまちづくりに寄与できる有為な人材を育成することを目的に設立され、浦添市の行政や地域活動、歴史や文化などを学ぶ4学部で構成されています。

新入生代表の上原聖也さんは「学生は年代が違うが、それぞれ夢や希望を持っている。2年間で浦添を引っ張る人材になりたい」と決意を語っていました。



4/26(土) 経塚にシンボルタワーが誕生!!

4月26日、「浦添グリーンハイツ自治会シンボルタワー落成式」が開催されました。

このシンボルタワーは、「平成25年度浦添市まちづくりプラン賞」のまちづくり助成金を基に、自治会の予算と寄付金でもって建設されました。

土台には名称とスローガンが刻まれ、上部の水平軸には十二支の動物、左には浦添グリーンハイツと表示した大看板、右には毎月自治会の活動を表示するメッセージ看板が設けられています。



4/16(水) 浦添赤十字奉仕団30周年記念式典

浦添赤十字奉仕団30周年記念式典が4月16日に浦添市男女共同参画推進ハーモニーセンターで開催されました。

式典ではこれまでの素晴らしい実績を振り返り、関係者へ表彰状・感謝状が贈られました。

浦添赤十字奉仕団はてだこまつりの救護班協力や、東日本大震災への募金活動などのボランティア活動にてとても活躍しています。

2代目委員長の立津初枝さんは「今後は40周年に向け活動に取り組んでいく」と語っていました。



4/24(木) 徴収率UPに向けて5人に併任辞令

個人住民税に係る県職員併任辞令交付式が4月24日に行われました。那覇県税事務所職員5人が浦添市職員として税金の徴収強化のため今後1年間協働していきます。

併任辞令は、個人住民税や地方税の収入確保と市職員の徴収技術の向上を目的としており、辞令を受けた那覇県税事務所の新垣さんは「滞納処分の強化はもちろんのこと、現年度課税分に重点を置いて滞納整理の早期着手を図り、次年度へ繰り越さないようにすることに力を入れていきたい」と語っていました。

